



わたしたちの日本一美しい村

2023

広報

しらかわ

11月号
No.628

CONTENTS

第二子以降出産祝金のご案内	4ページ
白水滝が国指定名勝に決定！	5ページ
Best Tourism Villagesに選定されました	7ページ

10月20日(金)、大白川の白水滝が紅葉で鮮やかに彩られる中、国指定名勝となりました。名勝とは、景色が特に良い場所を指します。今年は既に白山公園線が冬季閉鎖となり、残念ながら見られませんが、来年には一度足を運ばれてはいかがでしょうか。詳しくは5ページをご覧ください。



令和5年度

財政状況のお知らせ

へ上半期(令和5年4月～令和5年9月)

[問合せ先]
財政課 ☎ 6-1311

◆ 特別会計現計予算合計額 9億781万円

収 入			特別会計名	支 出		
現計予算額	収入済額	収入率		現計予算額	支出済額	執行率
2億5,228万円	9,351万円	37.1%	国民健康保険 (事業勘定)	2億5,228万円	5,649万円	22.4%
1億3,341万円	2,863万円	21.5%	国民健康保険 (直診勘定)	1億3,341万円	5,303万円	39.7%
6,375万円	1,775万円	27.8%	簡易水道	6,375万円	2,244万円	35.2%
3,678万円	829万円	22.5%	温泉開発	3,678万円	1,741万円	47.3%
1億4,925万円	2,964万円	19.9%	公共下水道	1億4,925万円	4,258万円	28.5%
350万円	307万円	87.7%	介護保険 (サービス事業)	350万円	11万円	3.1%
2億3,205万円	5,935万円	25.6%	介護保険 (保険事業勘定)	2億3,205万円	6,981万円	30.1%
3,679万円	1,106万円	30.1%	後期高齢者医療	3,679万円	974万円	26.5%
9億781万円	2億5,130万円	27.7%	合 計	9億781万円	2億7,161万円	29.9%

村の財政状況を皆さんにご理解いただくため、白川村財政状況の公表に関する条例に基づき、毎年2回、上半期(4月から9月)と下半期(10月から3月)の歳入歳出予算の執行状況をお知らせしています。今回は、令和5年度の上半期についてお知らせします。

一般会計においては、9月末現在の予算額は繰越分を含めて42億6,374万円です。前年度予算からの繰越事業としては、社会資本整備総合交付金事業や道路メンテナンス補助事業等により1億5,175万円を繰越しています。

9月末現在、22億3,786万円が収入済で52.5%の収入率となっています。支出済額は13億4,492万円が執行率は31.5%となっています。予算執行については昨年度と比べて若干減少していますが、工期が年度末までかかる工事や年間を通じた委託料などが下半期に支出されるため、低い執行率となっています。なお事業発注は良好に行われています。

上半期に実施した主な事業としては、昨年度からの繰越事業として村道鳩谷馬狩線落石防護柵工事や戸島橋補修工事、村道木谷稗田線舗装補修工事、村道飯島集落センター線他舗装補修工事、荻町伝建地区保存事業が完了しています。

新型コロナウイルス対策関連事業では前年に引き続き、生活支援と地域内消費喚起を促すための「白川村くらし応援商品券事業」を実施。また、非課税世帯に対しまして「電力・ガス・食料品等価格高騰重点支援給付金支給事業」を計画し実施中です。

特別会計においては、表のとおり8会計ありますが9月現在の予算額は総額9億781万円です。歳出の執行率は29.9%であり、昨年度と比べて大きな変動はなく順調に事業が執行されています。



◆ 一般会計現計予算合計額 42億6,374万円

収 入				支 出			
区 分	現計予算額	収入済額	収入率	区 分	現計予算額	支出済額	執行率
村 税	7億6,517万円	4億4,571万円	58.2%	議 会 費	3,533万円	1,683万円	47.6%
地方譲与税	2,531万円	605万円	23.9%	総 務 費	8億4,955万円	2億1,031万円	24.8%
利子割交付金	10万円	3万円	30.0%	民 生 費	(1,540万円) 3億1,070万円	(0万円) 9,267万円	29.8%
配当割交付金	100万円	36万円	36.0%	衛 生 費	(12万円) 2億599万円	(12万円) 4,136万円	20.1%
株式等譲渡所得割交付金	90万円	0万円	0.0%	農林水産業費	2億8,906万円	6,334万円	21.9%
法人事業税交付金	310万円	241万円	77.7%	商 工 費	(2,115万円) 9億3,508万円	(651万円) 3億7,562万円	40.2%
地方消費税交付金	3,800万円	2,404万円	63.3%	土 木 費	(1億191万円) 5億3,780万円	(1億13万円) 1億3,423万円	25.0%
環境性能割交付金	200万円	86万円	43.0%	消 防 費	2億609万円	8,519万円	41.3%
地方特例交付金	380万円	59万円	15.5%	教 育 費	(1,317万円) 3億5,983万円	(1,307万円) 1億1,575万円	32.2%
地方交付税	12億3,146万円	8億8,303万円	71.7%	災害復旧費	5万円	2万円	40.0%
交通安全対策特別交付金	0万円	0万円	0.0%	公 債 費	3億9,712万円	2億948万円	52.7%
分担金及び負担金	5,380万円	88万円	1.6%	諸 支 出 金	0万円	0万円	
使用料及び手数料	1億1,218万円	1億237万円	91.3%	予 備 費	1億3,714万円	12万円	0.1%
国庫支出金	(5,512万円) 2億1,769万円	(12万円) 571万円	2.6%	合 計	(1億5,175万円) 42億6,374万円	(1億1,983万円) 13億4,492万円	31.5%
県支出金	1億3,634万円	458万円	3.4%				
財産収入	1億2,436万円	3,661万円	29.4%				
寄附金	3億5,329万円	1億4,734万円	41.7%				
繰入金	3,707万円	3,300万円	89.0%				
繰越金	(1,503万円) 5億3,301万円	(1,503万円) 5億3,301万円	100.0%				
諸収入	3億7,566万円	1,128万円	3.0%				
村 債	(8,160万円) 2億4,950万円	(0万円) 0万円	0.0%				
合 計	(1億5,175万円) 42億6,374万円	(1,515万円) 22億3,786万円	52.5%				

上段()は内線明許越

白川村職員の二次募集について

村では、令和6年4月採用予定の白川村職員を下記のとおり募集しますので、ご希望の方は役場へお申し出のうえ、期日までに手続きください。

正職員

①一般行政職

応募条件：社会人経験者 募集人数：若干名
 年齢：45歳未満（令和6年4月1日現在）
 業務内容：行政事務全般
 給与：業務経験・学歴等を加味し決定
 （参考）初任給 高卒：154,600円
 大卒：185,200円
 試用期間：採用後6ヶ月
 試用期間において異なる条件：特になし

②土木技師

応募条件：実務経験者 募集人数：1名
 年齢：45歳未満（令和6年4月1日現在）
 業務内容：土木分野の設計・維持管理・修繕等
 給与：①同様
 試用期間：採用後6ヶ月
 試用期間において異なる条件：特になし

③保健師

応募条件：実務経験者 募集人数：1名
 年齢：30歳未満（令和6年4月1日現在）
 業務内容：保健師業務 給与：①同様
 試用期間：採用後6ヶ月
 試用期間において異なる条件：特になし

④保育士

応募条件：実務経験者 募集人数：1名
 年齢：30歳未満（令和6年4月1日現在）
 業務内容：保育士業務 給与：①同様
 試用期間：採用後6ヶ月
 試用期間において異なる条件：特になし

その他

試験内容：課題記入・面接試験（予定） 勤務場所：白川村役場及び村出先機関（南部地区文化会館など）
 募集期間：令和5年11月6日～12月10日 面接：12月中旬

[問合せ先] 総務課 ☎6-1311 E-mail soumu-shomu@vill.shirakawa.lg.jp

白川村第二子以降出産祝金のご案内

岐阜県では令和5年度新規事業として、村内にお住まいで第二子以降のお子さんが生まれた世帯に対し、10万円を支給し、子育てに係る経済的負担の軽減などを図ります。

1. 支給対象者

- ・令和5年4月1日以降に第二子以降の子を出産した母又はその配偶者で、出生日にそのお子さんと同一住所の方
- ・出生日において、そのお子さん以外を監護し、かつ生計を同じくする18歳到達の年度末までのお子さんがいる方

2. 支給額

令和5年4月1日以降に生まれたお子さん1人につき、10万円を支給する。

3. 申請方法

祝金を受け取るには申請が必要です。対象となる方には、4か月健診の案内に申請書を同封します。

出産祝金支給制度

	事業名	対象者	金額	申請時期
国・岐阜県	出産・子育て 応援交付金	出産応援金：令和4年4月 1日以降に妊娠届出、もしくは 出産された方 子育て応援金：令和4年4月 1日以降に出産した産婦の方	出産応援金：5万円 子育て応援金：5万円	出産応援金：妊娠届出時 子育て応援金：赤ちゃん 訪問時
岐阜県単独	第二子以降 出産祝金	上記	10万円	4か月児健診
白川村単独	白川村 ゆりかご事業	平成28年度4月1日以降に出生し、出生から継続して4か月以上白川村に住所がある方	第1, 2子⇒10万円 第3子以降⇒50万円 転出予定者⇒5万円	4か月児健診

※各種出産祝金の詳細に関しては、申請書に同封する案内をご覧ください

[問合せ先] 村民課 ☎6-1311

電力・ガス・食料品等価格高騰緊急支援給付金の申請期限は、令和5年11月30日までです。

電力・ガス・食料品等価格高騰による負担増を踏まえ、特に家計への影響が大きい住民税非課税世帯に対し、1世帯あたり3万円を給付します。

【基準日：令和5年6月1日】

- 対象世帯：世帯全員が令和5年度「住民税均等割が非課税」の世帯。令和5年1月以降の収入が減少し、「住民税非課税相当」の収入となった世帯（家計急変世帯）。
- 確認事項：住民税が課税されている方の扶養親族のみで構成された世帯でないこと。**支給要件確認書が届いた全ての世帯が対象となるわけではありません。村外の親族（父母・子・配偶者・子の配偶者・子の子・兄弟姉妹等）の扶養となっていないか、必ずご確認ください。**
- 給付金の対象と思われる世帯には、支給要件確認書を送付しています。必要事項を記入し、**令和5年11月30日（木）までに提出してください。期限後の受付はできませんので、ご注意ください。**支給要件確認書が届いていないが対象と思われる方、「家計急変世帯」に該当すると思われる方は、収入が確認できる書類をご用意いただき、役場村民課（6-1311）までご連絡ください。
- 「振り込め詐欺」や「個人情報の搾取」にご注意ください!!

しらみずのたき

白水滝が国指定名勝に決定!

—岐阜県初! 滝の国指定名勝—

大白川園地に所在する白水滝が10月20日（金）に開催された文化庁の文化審議会により、今後官報告示を経て国指定名勝となることが決定しました。

今回の白水滝の国名勝指定は県内では7番目の名勝指定で、滝の国名勝では岐阜県で初めての指定となります。来年度の秋に開催される国民文化祭の会期中に白水滝指定記念シンポジウムを開催する予定ですので、村民皆様のご参加をお待ちしております。

国指定名勝 しらみずのたき 白水滝

- ・所在地：岐阜県大野郡 しらかわむら 白川村大字 ひらせ 平瀬字 しらみずだに 白水谷
- ・指定面積：145,074㎡
- ・概要（文化庁報道発表資料より）

白水滝は白山の主峰である御前峰（標高2,702m）の山頂からおよそ5km東方の標高約1,200m付近に位置する。約2,200年前の白山の噴火で噴出した溶岩流によってできた平坦地から流れ落ちる直瀑で、落差は67.4mある。

滝が落ちる断崖は安山岩から成り、滝口付近は水平方向に、滝壺付近は垂直方向に伸張した柱状節理が見られる。通常はおよそ250m離れた「観瀑台」から観賞するが、安山岩の断崖を背にまっすぐ落ちる姿は豪壮で、滝口周辺にはヒノキ、ツガなどの針葉樹が、その周辺にブナ、ミズナラなどの落葉広葉樹が彩りを添えている。ミズナラには巨木が多く、胸高直径が2mを超えるものもある。それらを含む落葉広葉樹が色づく紅葉の季節の美しさはひとしおである。

白水滝は、近代以前から景勝地として知られており、現在までその姿を伝える。特徴的な地形及び地質によって形成される風致景観は優秀であり、その観賞上の価値及び学術上の価値は高く、名勝に指定し保護を図るものである。

[問合せ先] 教育委員会事務局 ☎5-2180



「白川郷観光&マナーブック2023」を発行しました

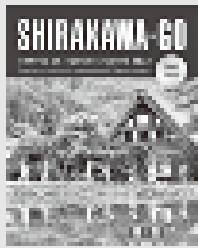
村では、観光庁からの受託事業「サステナブルな観光に資する好循環の仕組みづくりモデル事業」の一環として、生活と観光のバランスに配慮した村の観光マナーを観光客の皆様にご覧いただくため、最初の取り組みとして「白川郷観光&マナーブック2023」を発行致しました。このマナーブックは、外国人観光客からの意見を参考にしています。

第2弾として、村のホームページに特設ページを制作し、年内を目標に多言語（日本語、英語、フランス語、中国語簡体字、中国語繁体字）で公開する予定です。

1. マナーブックの特徴

・白川村の観光マナーをメッセージ性の高い内容で紹介し、「これをしないでください」というよりは「こんな行動をお願いします」と呼びかける内容としました。

・日本語版と英語版のデザインを変え、英語版では荻町集落が生活の場であることを強調するため、表紙に生活感のある写真を使用しました。



外国人観光客（米国）からの意見

住民の満足は、啓発された訪問者によってもたらされると思います。英語の説明がなければ、どこでも不思議に思って質問攻めにするのは当然です。行ってほしくない場所で、触ったり、行ったりします。

啓発し、協力を求めることは、〇〇をすると言うより100倍も効果的です。私はそれを無視していると思います。

少なくとも4つか5つの禁止事項が書かれた看板がたくさんありました。最初の一枚の後、私はそれらを読み飛ばしました。あなたは人々に「Do please (こうしてください)」と伝えるべきです。

楽しんでください。学んでください。環境保全のためにゴミは持ち帰りましょう。私たちは遠隔地に住んでいるため、ゴミを処理するのが難しいのです。村人たちを守るため、屋内ではマスクをつけてください。集落で泊まるのはどうですか…など。

「酢を使うよりハチミツを使った方がより多くの虫を捕まえることができる（厳しい態度よりも優しい態度の方が有効であることが多い）」という諺があります。



[問合せ先] 観光振興課 ☎6-1311

令和5年度 村民の観光満足度調査

コロナ禍を経て外国人観光客の受入れも再開し、本格的に観光客が戻ってきました。今後の観光振興をどのように進めていくかの参考とするため、昨年度に引き続き今年度も「村民の観光満足度調査」を実施致します。

村民の皆様幅広いご意見をお伺いし、白川村での豊かな暮らしのためにどのように観光を活用していくのかについて、皆様と一緒に考え取り組んでいきたいと考えています。ご協力をお願い致します。

- ・ 回答方法：QRコードを読み込んでアンケートにご回答ください
※所要時間はおよそ3分程度です。(回答は匿名で集計されます)
- ・ 回答期間：11月10日(金)～12月10日(日)の1ヶ月間

アンケート
QRコード
はこちら➔



このアンケートは、観光庁「サステナブルな観光に資する好循環の仕組みづくりモデル事業」の一環として実施致します。

[問合せ先] 観光振興課 ☎6-1311



国連世界観光機関 (UNWTO) のBest Tourism Villages

(ベスト・ツーリズム・ビレッジ) に白川村が選定されました

この度、2023年10月19日にウズベキスタンのサマルカンドで開催されたUNWTO（国連世界観光機関）第25回総会で行われたベスト・ツーリズム・ビレッジ2023の公式式典において、白川村が「ベスト・ツーリズム・ビレッジ」に認定されました。



「ベスト・ツーリズム・ビレッジ」とは、観光を通じて持続可能な開発目標（SDGs）に沿った取り組みを実践する人口15,000人以下の地域を認定し、地域の優良事例を集め、ネットワークづくりをすることを目的としたプロジェクトで、2021年に開始されました。今回の認定を含めると、日本国内では累計6地域となります。

また、岐阜県がUNWTOの推進する「持続可能な観光地づくり国際ネットワーク（INSTO・インスタ）」に国内で初めて加入することになり、11月1日、岐阜県庁にてUNWTO本部アジア太平洋部長から知事が加入承認書を受領した際、白川村のベスト・ツーリズム・ビレッジ認定プレートを知事の立会いのもと村長が受領しました。



左から
本保芳明 UNWTO駐日事務所代表、
ハリー・ファン UNWTO本部アジア太平洋部長、
古田肇 岐阜県知事、成原茂 白川村長

認定地域

<2021年>

32か国の計44地域が認定

（日本：北海道ニセコ町、京都府南丹市美山町）

<2022年>

22か国の計32地域が認定（日本：なし）

<2023年>

29か国の計54地域が認定

（日本：北海道美瑛町、宮城県奥松島、長野県白馬村、岐阜県白川村）

ベスト・ツーリズム・
ビレッジの白川村紹介
ページ(英文)はこちら



国連世界観光機関(UNWTO)とは？

国連世界観光機関(UNWTO)とは、「世界観光倫理憲章」の実施および、観光を通じて「持続可能な開発目標（SDGs）」の促進に取り組む国連の専門機関です。

ベスト・ツーリズム・ビレッジ認定における

評価のポイント

※UNWTOのベスト・ツーリズム・ビレッジ認定地域（白川村）の紹介ページより抜粋・翻訳

・観光収入の循環

白川村は、観光駐車場収入の30%を世界遺産集落の保存のための専用基金に充てている。この取り組みは、世界遺産を永く保存するための積極的なアプローチを反映している。さらに、村の持続可能性へのコミットメント（責任ある取り組み）は環境への配慮にも及んでおり、自然環境への影響を最小限に抑えるため、観光客の駐車場を公共の駐車場に限定したり、公共交通機関のバスを制限したりしている。

観光収入を創造的に集落保全に再投資することで、白川郷は、文化遺産を保護するだけでなく、環境破壊を最小限に抑え、責任ある観光の原則の模範となる先進的なアプローチを示している。



・白川郷荻町集落の自然環境を守る会（通称：守る会）

白川村の文化遺産保護への取り組みは、1971年に遡る。守る会は、荻町の全住民が参加する組織である。その努力の結果、住民ガイドライン（白川郷荻町集落の自然環境を守る住民憲章）が作成され、合掌造りの家屋の売買、賃貸、取り壊しが厳しく禁止された。また、伝統技術の継承や景観管理の主導的役割を担うなど、景観保全にも積極的に取り組んでいる。こうした集団的な努力によって、白川村の独特な建築・文化遺産を守ること成功している。

白川村の地域主導の遺産保護アプローチは、他の村の模範となっている。遺産を保存するだけでなく、育てることで、ベスト・ツーリズム・ビレッジ・ネットワークにおける持続可能な文化保存のシンボルとなっている。



高山ライオンズクラブ様 物品贈呈式

9月27日（水）、高山ライオンズクラブ様より、食物アレルギーがある子どもが避難所等で何のアレルギーを持っているかを明確化できるように、ビブス等の物品を頂きました。高山ライオンズクラブ様は、避難所開設の際に大人達が自然に子ども達を守る体制を整えたいという思いから寄贈頂きました。頂いた物品は、今後の村の防災活動に活用させていただきます。この度は誠にありがとうございました。



平高校の学生さんに授業を行いました！

9月29日（金）、富山県立南砺平高等学校の3年生23名が五箇山探求Ⅲ授業で役場を訪問。白川村移住交流窓口では、同窓口の取り組みや、空き家活用の事例紹介を行いました。お試し移住施設であるシェアハウスや、だいだいどころ（現在は、条件賃貸住宅へ用途変更）がいかにたくさんのお人の思いが詰まっているか再確認する機会にもなりましたし、お試し移住後に住める空き家が不足しているという課題に対して、空き家の掘り起こしを強化していかなければいけないと改めて感じました。



平高校の学生さんは、昨年からの地域の空き家問題に取り組んでいるそうです。「たいら地域づくり協議会」と協働して、空き家のリノベーションによってできたのが「ブック∞カフェすけろく」。世界に1つだけのカフェにするために「商品開発部」「製作部」「自然部」「広報部」の4班に分かれて活動していることを教えてくださいました。今回はお時間の関係で詳しいお話を聞くことはできませんでしたが、これを機に平高校さんとの交流を深め、村としても色々勉強させていただきたいと思いました。



// 「空き家バンク」に登録して買い手、借り手を探しませんか？//

具体的な活用や解体が決まっていない空き家をお持ちの方、数年後に空き家になりそうな物件をお持ちの方、ぜひお気軽にご相談ください。

（荻町区は世界遺産および伝建地区の関係で、移住交流窓口の役割を守る会が担っており、荻町区の方からのお問い合わせは、守る会へお繋ぎさせていただきます。）

空き家バンクのページはこちら▶



【連絡先】白川村移住交流窓口 ☎福田麻衣子：090-8138-8665 ☎柴原 孝治：080-5591-7114

E-mail : shirakawa-go-iju@vill.shirakawa.lg.jp

地域おこし協力隊から こんにちは！

こんにちは、深山豆富店の白井です。

近頃、一気に冷えてきており体調変わりないでしょうか？自分はまだ毛布をだしてないですがそろそろ出さないとなさずが寒いですね。徐々に冬本番に近づきつつあるので、インフルエンザや風邪にも気をつけていきましょう♪

さてそんな中、深山豆富店では不定期ではありますがランチをはじめました！まだ製造などバタバタで出来る時が限られているのですが、タイミング合えばぜひぜひ食べにきてみてください！ランチやる時はSNSで発信するので、チェックお願いします～♪

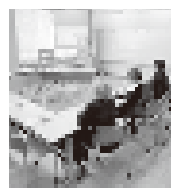


第3回食の魅力向上ワークショップを実施!!～実践例も出てきました～

10月3日に南部文化会館で欧米からの観光客に対して食の魅力向上を目的に「サービス向上ワークショップ」と「料理実習会」を実施しました。3回目となる今回はより実践的な内容で行い、参加された10名の方たちも実際に成果物ができたことで、それぞれが自分のお店で今後どのように生かせるかを具体的に考えるなど意欲的に参加していました。

○実際にチラシやお品書きを作成しました！

「サービス向上ワークショップ」では「CANVA (カンバ)」というデザイン編集ソフトや「DeepL (ディープル)」という翻訳ソフトを活用し、英語表記のチラシやお品書きを作成しました。携帯やタブレットでも作成することが可能なため、はじめは抵抗感があった参加者の方もクラモトウールの3名に教えてもらいながら実践することで意外と簡単にできることに驚いていました。後日参加した方数名から、実際に習ったことを生かして新しくチラシを作成したという報告も受けました。



○今後提供する料理のヒントがたくさんありました。

「料理実習会」では世界から見た日本食のイメージや、海外で人気の日本食が何かについて講習を受けた後、実際に豆腐やきくらげ、塩麴等、白川村の身近な食材を使った料理実習がありました。「豆腐のチョコレートタルト」や「キクラゲスープ」等の作り方の説明を受ける中で、自分たちのお店で出している料理のブラッシュアップや新しい料理のヒントに繋がった参加者の方が多くいました。このワークショップを通して、欧米の方の食の傾向や身近な材料を使った欧米の方向けの料理のヒントを得ることができました。



今回の講習内容はクラモトウールの3名が現地視察やアンケートの結果を参考に、現在の白川村の現状を踏まえて欧米からの観光客に対してどのようなサービスが提供可能なのかを検討したうえでの内容となっており、参加された方からも大変参考になったしすぐに実践できたとの意見を頂きました。

食の魅力向上ワークショップは今回で3回目となり、参加者も少しずつ増えてきました。また、ただ受けるだけでなく実際に実践されていることもわかり、役場としてこの講習会を行った効果を実感している所です。

次回の勉強会は来年の1月22日(月)、23日(火)、24日(水)を予定しています。改めて別途案内を通知しますので、興味のある方は是非ご参加下さい。

[問合せ先] 観光振興課 小関 弘翔 ☎6-1311

第15回 安全狩猟中部ブロック射撃大会に出場

令和5年10月8日(日)、富山県南砺市で開催された「第15回安全狩猟中部ブロック射撃大会」に飛騨猟友会白川支部の脇坂力さん(荻町)がライフル射撃の部で岐阜県代表選手として出場し、見事4位という成績を収められました。

脇坂さんは、令和5年6月に開催された岐阜県予選会において、見事優勝し、本大会の出場権を獲得しております。

大会当日、ライフル射撃の部は、岐阜県、富山県、石川県、福井県の代表8名が出場し、100メートル先の的を当てた合計点で競いました。

出場を終えた脇坂さんは「岐阜県の代表選手として初出場し、良い緊張感で競技することができた。白川支部の見本となり、猟友会メンバーの捕獲技術の向上に繋げ、安全に狩猟を実施したい。」と今後の意気込みを語られました。

昨年、村ではイノシシやシカ、クマなどの有害鳥獣を130頭捕獲しました。引き続き村民の安心安全な生活を確保するため、飛騨猟友会白川支部に有害鳥獣(イノシシやクマ)の捕獲依頼をします。身の回りで有害鳥獣やその痕跡を見かけましたら、役場 産業課(☎6-1311)までご連絡ください。

脇坂力さん本当におめでとうございます。



令和5年度

白川村防災訓練を実施しました



10月29日（日）、午前8時30分から午前9時30分に荻町地区を対象に白川村防災訓練として避難訓練と防災イベントを実施しました。

当日は、170名の住民の方が避難訓練に参加され、近所の方々と共に、避難経路の確認を行いながら、安全に避難される方も見受けられました。

消防団や社会福祉協議会の協力の元、高齢者や自力避難が困難な方に対し、透析車を使用して避難支援訓練を実施しました。移動中の車内や受付場所への移動時には、声掛けや介添えを実施し、安全・安心して避難できるよう取り組んでいただきました。

今後も、毎年防災訓練を実施していきますので、多くの方々の訓練への参加と、村全体で「被災者0ゼロ」を目指して防災意識の向上を図りましょう。



■ 女性防火クラブ

女性防火クラブ役員の皆様には、段ボールベッドの設置体験、非常食の試食提供をしていただきました。



■ NTTドコモ

Google越しに部屋の中が浸水したような映像が流れる歩行体験（VR仮想空間体験）をしていただきました。足元が見えない中での避難がいかに危険である



かを実感していただきました。また屋外にて基地局車の展示をしていただきました。

■ 中部電力パワーグリッド

電気自動車から電源を取りお湯を沸かし、避難者へコーヒーをふるまっていただきました。



■ 白川出張所



煙体験ハウスの設置、感震ブレイカーの展示、搬送方法の説明をしていただきました。

■ 診療所

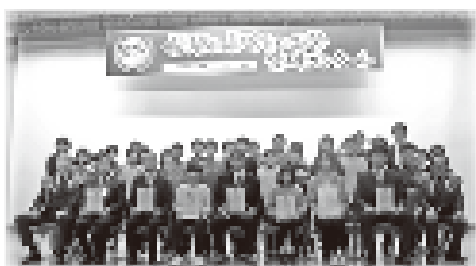
住民の方がけがをされた際の対処方法として出血時の止血方法を学びました。災害時の対応について、住民自らが応急処置を行うことで少しでも痛みを軽減させることが可能となります。

第9回飛騨の美味しいお米食味コンクール結果報告

白川村5点入賞!!

白川郷学園5年生栽培 コシヒカリ 受賞!!

11月2日(木)、第9回飛騨の美味しいお米食味コンクール(通称:飛騨米コン)がJAひだ本店にて開催され、白川村から出品されたお米が見事5点入賞、小学校部門では、白川郷学園5年生が栽培したコシヒカリが見事、特別優秀賞を受賞しました。今年、飛騨3市1村から623点のお米が出品されました。(詳細は次のとおり。)



〔小学校部門〕

特別優秀賞 白川郷学園5年生(コシヒカリ)

〔コシヒカリ部門〕

特別優秀賞 白川村美味しい米づくり研究会
黒木 雄太

特別優秀賞 白川村美味しい米づくり研究会
(有)サンフラワー

〔こだわり米部門〕

金賞 白川村美味しい米づくり研究会
大田 剛之(ミルクQueen)

特別優秀賞 白川村美味しい米づくり研究会
中村 秀司(ゆうだい21)

特別優秀賞 白川村美味しい米づくり研究会
大田 忠広(ゆうだい21)

ハイスコア賞 白川村美味しい米づくり研究会
中村 秀司(ゆうだい21)

今年の稲作は、真夏日が続き、稲の生育への影響が懸念されておりましたが、精密機械によるお米の計測では、190点近くをマークするお米があるなど、昨年と同様ハイレベルな上位争いとなりました。

その中で、こだわり米部門で出品したお米が白川村で初入賞し初金賞を受賞、併せて小学校部門では初出し特別優秀賞を受賞し、優秀な成績を残されました。白川郷学園5年生は「皆で田植えや水やりを行ったお米がコンクールで入賞することができて嬉しい。次は金賞を目指したい。早く食べたい。」と喜んでいました。

今年も、白川村で育てたお米が入賞したことは快挙であるとともに、各農家さんや白川郷学園児童の美味しい米づくりに対する熱意・こだわり・努力が成果となって表れた結果であるといえます。

また、惜しくも入賞を逃した農家さんにおかれましても、180点に迫る得点をマークされた方が多く、白川村の農家さん全体の稲作レベルが向上してきていることが分かります。来年も、白川村産のお米が多く入賞できるよう心よりお祈り申し上げます。

白川村美味しい米づくり研究会では、引き続き美味しい米づくり技術の向上とお米のブランド化を目指し、会員一丸となって取り組んでいます。村内の農家さんであればどなたでも参加できますので、会員になって美味しい米づくりの秘訣を勉強したい、美味しい米づくりに興味がある、という方はお気軽に役場産業課(☎6-1311)までお問合せください。



南部地区文化会館のマスコット
「エドゥっ子ちゃん」よろしくね!

南部地区文化会館だより

村民の力が引き出される場

NBKへようこそ!

Nanbuchiku Bunka Kaikan

エンディングノート講座開催

10月25日(水)、終活カウンセラーの住和久さん(高山市)をお招きし、「マンドラエンディングノート」を使って自分の人生をゆっくりと見つめてみました。

みなさんは「終活」^{しゅうかつ}に対して、どんなイメージがありますか？

「後ろ向きな印象で気が進まない」「考えることがたくさんあって面倒」「興味はあるけれど何から手をつけたらよいのか分からない」そんな意見が多いと思います。



マンドラエンディングノートとは、「思いを残せる」ノートとされています。現実を記録として書き込むのではなく、質問に答えながら書き進めることで、自分の価値観や深い思いを感じながら記すことができるそうです。

人生を歩み続けている間は、見方や考え方が変わることは当たり前のことであり、毎年自分を見つめる時間を設け、そのときの思いを記し、更新していくことがおすすめです。

ノートは全部で8項目あり、「自らの人生を振り返る」項目や「病気になったら」「葬儀や供養は」など、具体的な項目も含まれていました。

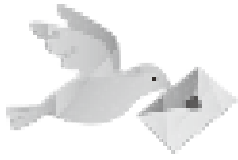
参加者のみなさんは、講師が質問を読み上げるとじっくりと考え、ゆっくりとペンを動かし自分の思いを書き込んでいました。過去を振り返り思わず涙する方もあり、それぞれの人生の深さを感じました。



「認知症」や「お墓」の豆知識も教えていただきました

終活は「亡くなったときのための準備」でもありますが、「これからの人生をいきいきと過ごすため」に行うものでもあります。「エンディングノートの記入を通して、自分や家族に向き合ういいきっかけとなった」と参加者のみなさんから感想がありました。

NBKには終活をテーマとした本を置いています。
そちらもぜひご利用ください。



すこやかだより vol.140

住民健診・がん検診の精密検査受診忘れはありませんか

「元気だから。」「症状がないから。」といって精密検査を受けないと、見つかるはずの病気やがんが見過ごされる可能性があります。7月の白川村の住民健診・がん検診や、5・9月の子宮・乳・骨粗鬆症検診を受診し、精密検査依頼書が同封されていた方で、まだ医療機関において精密検査を受診されていない方は、お早めに受診をお願いします。病気やがんを早期に発見して、適切な医療を受け、いのちを守りましょう。

人間ドック費用助成(国保・後期の方)の申請忘れはありませんか

人間ドックの費用の一部助成を行っております。
令和5年12月28日(木)までに受診された方が対象となります。
申請忘れのないよう、お願いいたします。

【対象者】

- ・白川村に住所を有し、人間ドック受診日において40歳以上の方
- ・国民健康保険もしくは後期高齢者医療保険に加入している方
- ・国民保険料もしくは後期高齢者医療保険料の未納がない方
- ・令和5年度村の「特定健診」「すこやか健診」を受診していない方(村の特定健診やすこやか健診の代用とするため、重複受診不可)
- ・人間ドック結果を村に提出することに同意された方

【助成額】 人間ドック費用の2分の1(上限10,000円)

【受診期間】 令和5年4月1日(土)～12月28日(木)

【申請期間】 人間ドック受診日から2か月以内

【助成回数】 年度内に1回

【申請方法】 役場窓口で「助成申請書兼請求書」を記入する。

【持ち物】 印鑑、振込口座のわかるもの、人間ドック結果表(写)、領収書(原本)、健康保険証

子宮・乳房がん検診を受け忘れた方へ

村では子宮・乳房がん検診については、2年に1度は受けていただきたいと推奨しておりますが、村の集団検診日に都合が合わず、未受診で個別医療機関での検診を希望される方は村民課までご相談ください。個別医療機関での検診費用償還払い専用の申請書等をお渡します。

(申請対象：12月28日までの受診分)

11月12日(日)～18日(土)は、第59回全国糖尿病週間です。糖尿病に対する誤解や偏見をなくしましょう。

「糖尿病」は、世界共通語「ダイアベティス(Diabetes)」へ変わります！
白川村は県内で血糖が高い地域です。
血糖の相談も随時お受けしております。
(保健師・管理栄養士)

新型コロナウイルスワクチン秋接種の申込は11月24日(金)までです

10月区長会配布文書にてお知らせしました、新型コロナウイルスワクチン秋接種の申込期限は、11月24日(金)までとなっております。申込用紙は、10月区長会にて各世帯に配布しております。提出先は、白川村役場村民課窓口、白川・平瀬診療所です。お申し込み忘れのないよう、よろしく願いいたします。

お申し込みされた方の接種券は、順次郵送いたします。

接種当日は、旧白川小学校解体工事により駐車場が狭くなっておりますので、乗り合わせてお越しくくださいますようお願いいたします。

“ママと赤ちゃんのサロン”

飛騨地域の助産師さんによる子育て相談

【対象】

妊婦さん、未就園児とママ

※前週金曜日までにお申込みください。

【日時】

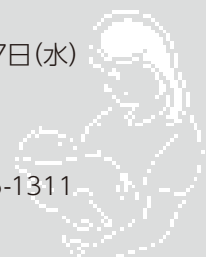
11月22日(水)、12月27日(水)

いずれも10時～11時半

【場所】 鳩谷体育館

【申込み】 村民課 ☎ 6-1311

LINEバンド

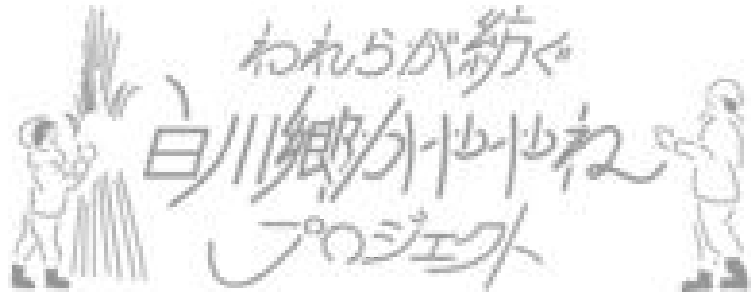


かややね会議

白川村の皆さん、こんにちは！
(公財)日本ナショナルトラストの
出口です。

今回は、9月28日に開催したか
ややね会議の報告をいたします。

今回のかややね会議は、前半にゲ
ストである大豆村 沙里さんのお話
を聞きました。後半では、茅でコー
スター作りを行いました。12名の方が参加されました。



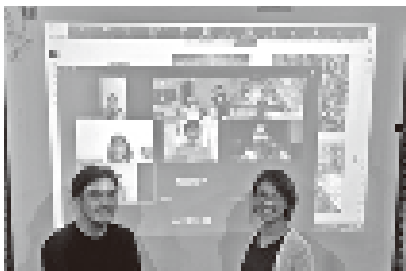
大豆村さんのお話では、大豆村さんが白川村でモノづくりに取り組むきっかけや、白川村でのモノづくりへの取り組み方、自然素材を手に取り考える素材の活かし方や、モノづくりと日常生活の話など、様々なテーマでお話いただきました。参加者から感想や質問がどんどん出てきて、あっという間の1時間でした。

アンケートに書かれた参加者の声の一部をご紹介します。

- ・ゲストの方のリアルな生活の様子もお聞きでき、自分の人生設計にもとても参考になりました。
- ・身近なのに知らない方のお話がきけたので大変ありがたかった！
- ・ゲストの方のお話が毎回楽しく興味深いです。今回も、身近な自然素材を使った営みの面白さ、大切さを学びました。

後半は会場のみで、コースター作りを行いました。材料は、白川郷から持ってきていただいたオギとススキです。香りや硬さ、手触りの違いを感じながら、オギとススキのコースターを作りました。茅刈りイベントで実施する「オダレ作り」と、似ている方法で作る茅のコースター。実際に手を動かすことで、重りの重さを活かして編んでいくことが、きれいに編むポイントだ！と気がきました。

茅刈りイベント前のかややね会議で実際に茅に触れ、茅刈りイベントへの気合十分です。茅刈りイベントでお会いできる皆さま、当日はどうぞよろしくお願い致します！



大豆村さんのお話のあと、ご参加の皆さんで集合写真。



ススキ(右)とオギ(左)で作ったコースター。茎の太さの違いで、コースターの印象も異なります。

かややね会議の様子や次回の案内は、Instagramで発信しています。こちらからご覧ください。



かややね会議とは

白川村と(公財)日本ナショナルトラストの協働事業「われらが紡ぐ白川郷かややねプロジェクト」の取り組みの1つ。白川村内外の、茅や白川村の暮らしに関心がある人が集まり、秋の一斉茅刈りの企画の一部を作ったり、茅や白川村の魅力を語り伝えるイベントを企画・実施しています。

みんなのスポーツ

全飛少年柔道大会・飛騨地区中学校新人柔道大会にて入賞!

10月22日(日)、飛騨高山ビッグアリーナにて第47回全飛少年柔道大会及び第41回飛騨地区中学校新人柔道大会が開催されました。白川郷学園の児童生徒も参加し、9名が入賞することが出来ました。

第47回全飛少年柔道大会

男子の部 5年生

優勝 遠山 幸祐

女子の部 5年生

準優勝 柘田奈津穂
三位 澤之向莉子

女子の部 3年生

優勝 遠山 莉沙
準優勝 武田 梓希



女子の部 2年生

優勝 手塚さとり
三位 武田千結里

女子の部 1年生

三位 日下部凧沙

第41回飛騨地区中学校新人柔道大会

男子個人戦 7年生

優勝 田脇 駿也

飛騨地区老人クラブ連合会軽スポーツ大会 グラウンドゴルフの部

10月4日(水)、飛騨市古川町森林公園にて軽スポーツ大会(グラウンドゴルフ)が開催されました。全体で210名が参加し、白川村シニアクラブからは16名参加しました。日頃の練習の成果を発揮し、他地区の参加者と親睦を深めながら楽しんでプレイしていました。



消防署だより

旧白川小学校 消防訓練

10月23日(月)旧白川小学校の建物解体に合わせて、実災害を想定した訓練を実施しました。

今回の訓練は建物二階を崖上と見立て、崖下で動けなくなった人の救出、またシャッターや扉を救助のために使う道具で開放する訓練を実施しました。

訓練を通じて、問題点や注意点を互いに確認することで、実災害に向けた強化を図ることができました。実際の建物を利用した訓練は、とても貴重な経験になりました。



【救出訓練の様子】

白川村防災訓練

10月29日(日)荻町地区で防災訓練が実施されました。

今回の訓練は、大雨・洪水警報避難情報発令を想定した訓練で、災害対策本部設置訓練、避難所開設訓練を実施し避難所に避難された住民に止血法や煙体験など参加していただきました。



【煙体験の様子】



【シャッター切断の様子】

令和五年度 全国統一防火標語
『火を消して 不安を消して つなぐ未来』

🔥 火事・救急・救助は119番へ!! 🔥

【10月中の火災・救急・救助】 火災0件 救急7件 救助0件

「問合せ先」白川出張所 ☎六二〇九九

村からのお知らせのほか、国や県などの情報を紹介します

納期を守って明るい村づくり

- ◆固定資産税(第4期分)
 - ◆国民健康保険料(第8期分)
 - ◆後期高齢者医療保険料(第5期分)
 - ◆介護保険料(第8期分)◆保育料(11月分)
 - ◆水道料(10・11月分)◆下水道料(10・11月分)
- 納期限は11月27日(月)です



こあんちゃん
高山地区交通安全協会 白川支部

スタッドレスタイヤへの交換はお早めに

夜間や早朝に気温が下がり路面等が凍結してきます。安全運転を心がけるとともに、スリップ事故防止のためスタッドレスタイヤになるべく早く交換をしてください。

お巡りさんからのお知らせ

ニセ電話詐欺の被害に遭わないために

NTT 西日本のニセ電話詐欺被害防止対策

犯人は、**自宅の固定電話へ**電話をかけてきます。
固定電話の防犯対策を！

- ◆70歳以上の方がみえる世帯は
ナンバー・ディスプレイ ナンバー・リクエスト
月額利用料および工事費が**無料**

- ◆特殊詐欺対策サービス
専用アダプタの月額利用料および工事費が**無料**
※申込者数および申込期限あり

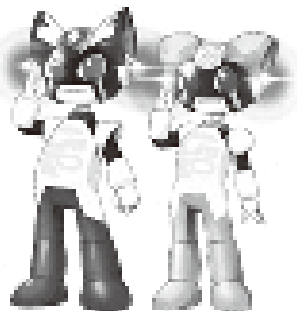
- ◆特殊詐欺の被害を受けた場合等は
電話番号変更工事費が**無料**

上記サービスのお問い合わせは

NTT 西日本
特殊詐欺対策ダイヤル
0120-931965
または
0120-116116

※各種サービスには無償化の対象外となる場合があります

だまされないで！「ニセ電話詐欺」



高山警察署
ホームページ



CALENDAR

主な行事予定

11月

日	曜	事項
19	日	家庭の日 食育の日
20	月	振替休業日(学園)
21	火	登校ふれあい週間(～24日)
22	水	
23	木	勤労感謝の日
24	金	リサイクルハウス受入日
25	土	
26	日	村民文化祭 リサイクルハウス受入日
27	月	村税等納期限
28	火	
29	水	
30	木	

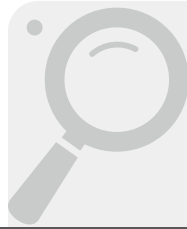
12月

日	曜	事項
1	金	リサイクルハウス受入日
2	土	
3	日	
4	月	人権週間(～10日) 人権相談所開設
5	火	
6	水	
7	木	
8	金	リサイクルハウス受入日
9	土	
10	日	
11	月	
12	火	区長会事務打合せ会
13	水	
14	木	
15	金	リサイクルハウス受入日
16	土	
17	日	家庭の日
18	月	登校ふれあい週間(～22日)



放送大学入学生募集のお知らせ

- 放送大学は2024年4月入学生を募集しています。
- 10代から90代の幅広い世代、約9万人の学生が、大学を卒業したい、学びを楽しみたいなど、様々な目的で学んでいます。
- テレビによる授業だけでなく、学生は授業をインターネットで好きなときに受講することもできます。
- 心理学・福祉・経済・歴史・文学・情報・自然科学など、約300の幅広い授業科目があり、1科目から学ぶことができます。
- 資料を無料で差し上げています。お気軽に放送大学岐阜学習センター（☎058-273-9614）までご請求下さい。
- 出願期間は、第1回が2月29日まで、第2回が3月12日まで。



村の宝ものを探そう！ 私たちの『ちーオシ』



～ 清流の国ぎふ文化祭2024 清流文化地域推し活動『ちーオシ』～

令和6年10月14日開催予定の開会式で、県内42市町村それぞれの「推し」をモチーフにしたオブジェが披露されます。

そのために、村民みんなで「村の宝もの」や「村の推し」を探し、オブジェを制作。オブジェは、みなさんのアイデアをもとに、日比野克彦さん（国民文化祭総合プロデューサー）がデザインしていただきます。

コミュニケーター（福田麻衣子さん）が中心となり、村民の皆様と一緒に「推し」を見つけ、最終的に1つを選出します。この機会に私たちの村を見つめなおし、地域推し活動『ちーオシ』に参加して、文化祭を盛り上げましょう！

『ちーオシ』に関するアイデアを書いた紙を投票するか、インターネットで投票することもできます。詳しくは村のホームページをご覧ください。

[問合せ先] 教育委員会事務局 ☎5-2180

令和5年度 入札結果公表 10月分

（10月23日執行分）	
旧平瀬診療所医師住宅解体工事 落札 御母衣建設(株)	13,500,000円
稗田地区消火栓・消防倉庫撤去工事 落札 (株)田口建設	1,280,000円
飯島林道舗装補修工事 落札 飯島建設(株)	4,050,000円
白山林道法面測量設計業務 落札 大日コンサルタント(株)高山事務所	5,800,000円
小白川浄水場緩速ろ過池ろ材更新業務委託 落札 日本エンヂニヤ(株)岐阜営業所	4,100,000円

11月10日は、 無電柱化の日。

「防災」「安全・快適」
「景観・観光」の観点から
無電柱化が求められています。



無電柱化事業の詳細については、
国土交通省のホームページをご覧ください。 [無電柱化 国交省](#) 検索

白川村社会福祉協議会からのお知らせ

■10月の社会福祉協議会活動報告

- | | | | |
|-----------------------------|-----|-------------------|-----|
| ○要支援利用者 アセスメント調査 | 1件 | ○ふれあい・いきいきサロン開催 | 4地区 |
| モニタリング | 12件 | ○生活支援世帯訪問 | 2件 |
| 請求 | 12件 | ○住民生活相談 | 5件 |
| 会議出席 | 3件 | ○婚活事業 | 1件 |
| ○要介護認定事務調査 新規 | 2件 | ○白川村防災訓練（10/29）参加 | |
| 区分変更 | 2件 | ○赤い羽根共同募金活動 | |
| 更新 | 1件 | ○岐阜県社会福祉大会出席 | |
| ○70歳以上ひとり暮らし世帯
『まめなかな訪問』 | 48件 | | |

[問合せ先] 白川村社会福祉協議会 ☎6-1311



岐阜県広報

岐阜県からのお知らせ

点字版・音声版をご希望の方は、県庁広報課へご連絡ください
音声版には、CD(デザイン編集)での提供と音声用のテキストデータの配信もあります

📌 今月のピックアップ情報

「清流の国ぎふ」SDGsフェスティバルを開催します。

2030年を目標期限とするSDGs。今年は開始から期限までのちょうど中間年にあたることから、より多くの皆さまにSDGsに取り組んでいただけるよう、県内各地で自治体や事業者によるワークショップなどのSDGs関連イベントを集中開催します。キックオフイベントとしてSDGs推進フォーラムを開催するほか、「SDGsの視点から進める地域づくり」をテーマにセミナーを開催します。



●県の人口

1,931,486人 (569人減)

※令和5年8月1日現在
※()内は前月との比較

▶ 県政広報テレビ番組
「ぎふ県政ほっとライン」

ぎふちゃん(8ch)データ放送で
「岐阜県からのお知らせ」も
配信中!

f 「清流の国ぎふ
岐阜県ミナモトより」

🐦 「@Gifu_kouhou」

👉 ボタンを押して
地元情報をゲット!



「清流の国ぎふ」SDGsフェスティバル

開催期間 / 11月9日(木)～12月28日(木) 場所 / 県内各地

※各イベントの詳細は県ウェブサイトをご確認ください



基調講演講師
慶應義塾大学大学院
政策・メディア研究科 教授
蟹江憲史氏

キックオフイベント SDGs推進フォーラム

- 日時 / 11月9日(木) 13:30～16:00
- ところ / 県庁1階 ミナモホール
- 料金 / 無料 ●定員 / 200名
- 申込方法 / 申込フォームから



SDGs推進セミナー

- 日時 / 12月1日(金) 14:00～16:30
- ところ / 県庁1階 ミナモホール
- 料金 / 無料 ●定員 / 300名
- 申込方法 / 申込フォームから



■ 問 / 県SDGs推進課 ☎058(272)8251

「清流の国ぎふ」SDGsフェスティバル

検索

📦 情報ボックス

県広報は県公式ウェブサイト、広報紙ポータルサイト「マイ広報紙」・「岐阜イーブックス」、広報紙アプリ「マイヒロ」でも公開中!
※掲載している二次元コードは、スマートフォンの機種やアプリなどによって、読み込めない場合があります

アイコン説明
👤 催し 📢 募集 📝 資格・研修 🗨️ その他

👤 「たくみ女子会」参加者を募集します

建築関係の仕事に興味のある女性を対象とした無料のイベントです。

- とき / 12月16日(土) 13:45～16:15
- ところ / ハートフルスクエアG(岐阜市)
- 定員 / 30人(先着順)
- 対象 / 高校生以上の女子学生及び女性求職者
- 申込方法 / 申込フォームから
- 問 / 国際たくみアカデミー ☎0574(25)2423



たくみ女子会 検索

👤 福井県立美術館・若狭歴史博物館名品展を開催します

福井県立美術館・若狭歴史博物館との連携による展覧会を開催します。

- とき / 10月14日(土)～12月3日(日) 10:00～18:00(入場は17:30まで)
- ところ / 県美術館 展示室3(岐阜市)
- 料金 / 一般1,000円、大学生700円 高校生以下無料
- 問 / 県美術館 ☎058(271)1313

岐阜県美術館 検索

🗨️ 2024年版「岐阜県民手帳」販売中です

表紙に「美濃手すき和紙」を使用し、岐阜県の主な行事予定のほか、観光情報、各種統計等、岐阜県の役立つデータが満載のスケジュール手帳です。

- 販売場所 / 県内書店、ホームセンター、Amazonなど(料金/1冊780円)
- 監修 / 県統計課
- 問 / 株式会社 大洋社 ☎058(324)2111

岐阜県民手帳 検索

🗨️ 出産・子育て応援ギフトサイト「ぎふっこギフト」の開設

出産・子育て世帯向けに、各種支援情報を掲載したウェブサイトを開設しました。

- 対象 / 出産・子育て世帯の方
- ウェブサイト内の市町村専用サイトは、ギフト受給者のみ閲覧可
- 問 / 県子育て支援課 ☎058(272)8477



ぎふっこギフト 検索

👤 「清流の国ぎふ」文化祭2024 PRイベントを開催します

日比野克彦さん企画の県民運動ワークショップや、音楽コンサート、岐阜食文化物産展、伝承遊び体験等を開催します。

- とき / 11月18日(土) 13:30～19:30
- ところ / 岐阜県庁(岐阜市)
- 料金 / 無料(一部イベントは有料)
- 問 / 県清流の国ぎふ文化祭推進課 ☎058(272)8227

清流の国ぎふ文化祭 検索

🗨️ 11月25日から12月1日は「犯罪被害者週間」です

犯罪は、何の前触れもなく、ある日突然襲ってきます。犯罪被害者等は、身体的負担のみならず、精神的、経済的にさまざまな問題を抱え支援を必要としています。県民一人ひとりが犯罪被害者等の気持ちを理解することが支援の第一歩です。犯罪被害者等の声に耳を傾け、私たちにできることについて考えることから始めませんか?

- 問 / 県警広報県民課 ☎058(271)2424

この情報は令和5年9月28日現在のものです。
県庁広報課 ☎058(272)1111(代) FAX058(278)2506

スマホやタブレットで
広報紙が読める >>>



広報紙をPC・スマホで
@マイ広報紙



電子書籍ポータルサイト
@岐阜イーブックス



マチを好きになるアプリ
@マチヒロ

健康増進ウォーキングの開催

10月23日(月)、馬狩にて健康増進ウォーキングが開催され、シニアクラブの12名が参加しました。トヨタ白川郷自然学校で食事をした後、トヨタ白川郷自然学校のインタープリター指導のもと、紅葉の始まった馬狩地内を歩きました。ところどころで脈をはかり、自分に合った「ちょうどいい運動」を学ばれていました。



カメラさんぽ

topics



白川村シニアクラブ 第15回 グラウンドゴルフ大会

10月22日(日) 旧白川小学校グラウンドにて18名が参加され、田口清隆さんが見事優勝されました。



(敬称略)

優勝 田口 清隆	4位	寺口三千雄
2位 坂次 功輝	5位	和田 孝盛
3位 神田 吉治	6位	坂本 英子

ホールインワン

田口 清隆 (2回)
寺口三千雄 (1回)

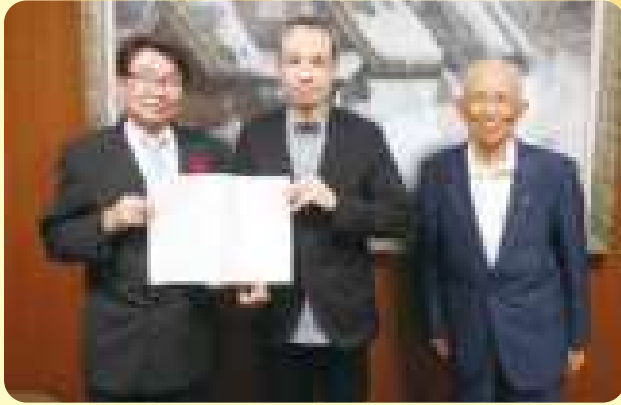


地域貢献ボランティア活動をしていただきました

10月6日(金)、株式会社クニエ様の社員25名が、ボランティア活動として荻町地内の造成茅場の下草刈りをしていただきました。終始、熱心に取り組んでいただき、事故もなく無事終了することができました。



坂本教育振興基金



令和5年10月3日 坂本知正氏の「白川村に住む子どもたちや皆さんに科学する心を」のご意志により白川電機土木(株)代表取締役 坂本頼信様から株を2,000株寄付して頂きました。以前より頂いている寄付を基に坂本教育振興基金を創設しており、科学の専門的な図書などを坂本文庫と名付けて購入しておりますが、今回頂いた寄付により子供たちのために更に有効活用できるよう、検討し事業を進めてまいります。ご寄付のお申し出をいただき誠にありがとうございます。

ふるさと納税のご寄付をいただきました



10月10日(火) 株式会社弘文社代表取締役の坪内俊様が役場を訪問され、白川村の教育支援を目的に、坪内様個人からふるさと納税のご寄付をいただきました。

同社の取締役 会長である坪内弘俊様は白川村ご出身の方であり、同社からは教育支援として企業版ふるさと納税のご寄付をいただいたこともあります。長年にわたって白川村の取り組みにご協力をいただいております。成原村長より感謝を伝えました。

明治安田生命様より寄付金を頂きました



10月3日(火)、明治安田生命保険相互会社様より寄付金を頂きました。本寄付金は、同社の取り組みの一つである「地域の元気プロジェクト」の一環で、従業員の方がゆかりのある地域を指定して行う募金と同社の拠出を合わせて自治体等へ寄付する活動です。この度頂いた寄付金は、住みやすい村づくりのために有効活用させていただきます。ご寄付頂き誠にありがとうございました。

むらの人口

男 736人(+ 3)
女 759人(+ 1)
計 1,495人(+ 4)
世帯数 596世帯(+ 3)
高齢化率 33.78%
11月1日現在、()内は前月比



おくやみ申し上げます

10月23日 85歳
下方 康敬(鳩谷)



誕生おめでとう
10月20日 田中結士くん(平瀬)
たなか ゆいと
克弥・清美

戸籍の
まど



応援してください!ふるさと納税 村外のご親戚やご友人に、白川村への「ふるさと納税」をお勧めください。